



# 希望のケルン

平成30年7月10日発行  
藤沢町住民自治協議会  
〒029-3405  
一関市藤沢町藤沢字仁郷 12-5  
電話:63-5515 Fax:63-5517  
Mail: [fujii@dontokoi-f.com](mailto:fujii@dontokoi-f.com)  
ホームページ URL: <https://dontokoi-f.com/>  
皆様の情報をお待ちしております。

## 一関市国保藤沢病院開院25周年を祝う

**一関市国保藤沢病院開院25周年を祝う会**

平成30年  
日時 7月15日(日)  
13時開場

会場 藤沢文化センター  
第1部 式典 13:30~14:10  
第2部 記念講演 14:20~15:10

講演 濱中香理氏  
「ないものはない～離島からの挑戦～」

主催 一関市国保藤沢病院開院25周年を祝う会実行委員会  
問合せ 藤沢町住民自治協議会 電話 0191-63-5515 FAX 0191-63-9517

一関市国保藤沢病院開院25周年を祝う会実行委員会(事務局 藤沢町住民自治協議会)では、平成30年7月15日(日)午後1時30分から一関市藤沢文化センター「縄文ホール」を会場に、「一関市国保藤沢病院開院25周年を祝う会」を開催します。

医療に恵まれなかった藤沢地域に、平成5年7月住民待望の藤沢病院が開院しました。今年で25年を迎えるにあたり、感謝の意を表し地域の皆さまと共に祝う会を開催します。

藤沢病院は、藤沢の地域医療の核として老人保健施設、訪問看護ステーションなどを併設し、地域医療・介護の一体的な運営を行っています。

近年著しく高齢化が進む中で、地域の医療機関として藤沢の住民にはなくてはならないものとなっています。

記念講演では、「地域創生最先端の町」島根県海士町の<sup>あまちょう</sup>まち・ひと・しごと創生戦略プロジェクト事務長の濱中香理氏が、<sup>はまなか か おり</sup>「ないものはない～離島からの挑戦～」と題して講演を行います。

## 藤沢町住民自治協議会 第3回理事会を開催

藤沢町住民自治協議会では、平成30年6月28日(木)に藤沢市民センター大会議室を会場に、第3回理事会を開催しました。

理事会ではこれまでの経過報告後、次の議案が提出され、原案の通り決定されました。

承認第1号 両磐保健医療圏の地域医療を守る懇談会委員の推薦  
推薦委員 千田 博 (藤沢町住民自治協議会会長)

承認第2号 藤沢町生徒指導連絡協議会構成団体の代表推薦  
推薦委員 千田 博 (藤沢町住民自治協議会会長)  
小山 健一 (藤沢町住民自治協議会副会長)  
葛城 行将 ( // )  
佐藤 洋幸 ( // )

議案第1号 国保藤沢病院開院25周年を祝う会について  
原案通り可決

議案第2号 自治会長等視察研修について

研修先 秋田県小坂町

実施日 平成30年8月24日(金)～25日(土)の1泊2日

視察目的 近年の高齢化に伴い、地域課題解決に向けて協議会(自治会協議会、行政、介護事業者、社会福祉協議会等)を設置し、情報共有と連携を図り取り組んでいる団体を視察し、今後の藤沢町住民自治協議会活動の参考とする。



秋田県小坂町  
イメージキャラクター  
カブキン

# 平成30年度生活物資リサイクル集団回収事業が始まる

平成30年度最初の生活物資リサイクル集団回収事業は、6月24日（日）藤沢地区から始まり、7月15日（日）の保呂羽・大籠地区で終了します。

取材した7月1日の黄海地区では、午前6時には各自治会から回収されたリサイクル物資が次々と運ばれ、業者のトラックに積み込まれました。

一升瓶の中に回収できないピンが混じっていたと報告がありましたので、リサイクルに出す際には十分注意してください。

なお、リサイクル収益金は年度末に各自治会に配分します。今後とも皆様のご協力をお願いします。



リサイクル回収事業（黄海地区）の様子

## 徳田地区で「ホタル鑑賞会」

徳田地区住民自治協議会と農地・水・環境徳田地区活動組織主催の「ホタル鑑賞会」は、6月29日（金）徳田交流館を会場に開催されました。

当日は、雨と雷のあいにくの天候で「ホタルの里」には行けませんでした。ホタル学習会とお楽しみ抽選会が行われました。

抽選会が終わる頃には雨も小降りになり、何組かの家族がホタルを見に行き、ふわふわと飛ぶ様子に「あ、いたいた。キレイ」と歓声を上げていました。ホタルは今月中旬頃まで鑑賞出来るとのことです。是非徳田の「ホタルの里」に行ってみてください。



## 大籠で史跡ボランティアガイド養成講座を実施

大籠自治会協議会と大籠キリシタン史跡保存会の、史跡ボランティアガイド養成講座は6月16日（土）に2回目が開催されました。この事業は「一関市地域おこし事業」として、今年度5回に分けて行われます。



1回目の史跡巡りの参加者

主催者は、「ガイドされている方が高齢化で少なくなり、新たにボランティアガイドを養成し、地域の史跡の保存・伝承・普及につなげたい。また、大籠や隣接する東和や馬籠の方たちとも協力して、地域の活性化を図りたい。」と話していました。興味のある方の参加をお待ちしています。

詳しいことは、大籠キリシタン資料館内大籠キリシタン史跡保存会までお問い合わせください。

## 花いっぱいコンクール地域審査は8月6日（月）に

藤沢町住民自治協議会事業「ビューティフル藤沢整備事業」で、6月15日～17日に花苗の配布を行いました。今年は天候に左右され、苗の生育が良くなかったため、皆様にはお詫び申し上げます。

取材した24区自治会では、地域の方々と子供会の皆さんと一緒に花の苗を植えていました。子どもたちはお父さんやお母さんに教えられながら、和気あいあいと作業を進めていました。

今年度の一関市民憲章推進協議会「一関市花いっぱいコンクール」の藤沢地域審査は、8月6日（月）に実施します。各協議会の予備審査は7月27日（金）までをお願いします。後日、各協議会長宛に書類を送付しますのでご協力をお願いします。



花苗を植える、第24区自治会と子供会の皆さん